

平成 28 年度幼児教育の推進体制構築事業成果報告書（概要）

1. 調査研究テーマ

(ア) 「幼児教育アドバイザー」の育成・配置に関する調査研究

2. 平成 28 年度に実施した主な調査研究内容

(1) アドバイザー訪問施設数（平成 29 年 3 月 31 日時点）：

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
20/442			1/27			1/22			3/562		0/10		0/9		0/462
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/1	6/31	14/410	0/0	0/0	1/27	0/0	0/6	1/16	1/115	2/447	0/1	0/9	0/0	0/9	
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	

※アドバイザー配置人数：15人

※アドバイザーの最終経歴：

公立幼稚園長経験者（12人）、公立副園長経験者（1人）、公立小学校長経験者（1人）、主任保育士（1人）、公開保育コーディネーター（5人）

(2) センターの設置：

- ・設置年度：平成 32 年度以降（予定）
- ・設置形態：検討中

(3) その他幼児教育の質の向上を図るために必要な推進体制に関する調査研究

- ・福岡県と北九州市との連携（福岡県・北九州連絡協議会の実施 年 1 回）

3. 成果

(1) アウトプット

- ・ 幼児教育推進協議会（年 2 回）
学識経験者、幼稚園、保育所、認定こども園の代表者等を委員とする。研究推進体制、研究計画の検討や研究結果の分析等を行いながら、幼児教育アドバイザーの効果的な配置や指導の在り方について明らかにしていくための協議を行った。
- ・ 幼児教育アドバイザー（15名）による各園（所）への巡回指導（のべ 26 回/5 ヶ月）
希望のあった各園を巡回指導した。県内に 6 つある教育事務所のうち、2 教育事務所（福岡教育事務所、京築教育事務所）管内市町村で巡回指導を実施した。
巡回指導申請書に園の課題等具体的に記述するようにすることで、当該園のニーズに応じた指導・助言ができるようにした。また、アドバイザーリストを配布し、各アドバイザーのプロフィールから園がアドバイザーを希望できるようにし、申請園と派遣アドバイザーのマッチングについて工夫した。
- ・ 幼児教育アドバイザー育成講習（年 5 回）
幼児教育に係る指導力の高い人材を計画的に育成することで幼児教育を推進していく体制を整えていく。1～3 回目は講義・演習、4、5 回目は幼児教育アドバイザーの巡回指導に同行し、指導の実際を観察・協議するようにしてより実践的な講習となるよう工夫した。（平成 28 年度受講者 33 名）

- ・ 幼児教育推進のためのパンフレットの作成・配布
- ・ 幼児教育センターについての情報収集
世田谷区教育委員会、広島市教育委員会へ視察を行った。

(2) アウトカム

- ・ それぞれの園（所）のニーズに応じた幼児教育アドバイザーの指導・助言
各園（所）の希望に応じて保育参観や協議、講義、課題相談などを行った。
保幼小連携の指導要請については、連携を充実させるために、組織づくりに着手したり、従前のアプローチカリキュラムの課題を明らかにして次年度に向かって改善を図ったりする園（所）が見られた。また、園の研究主題に沿った指導要請については、幼児の評価や援助の方法を保育者が共通理解して保育に当たるために日常の記録や研修方法を見直す等の改善を行う園が見られた。
このように、訪問した園（所）における幼児教育の質の向上を図ることができた。
- ・ 幼児教育アドバイザー育成講座年間5回実施
33名の受講者が講座を修了し、幼児教育アドバイザーとしてのキャリアアップを図ることができた。
修了者は、勤務園（所）内の研修のリーダーとなったり、設置市町村の研修のリーダーとなったりして講座で学んだことを各園（所）や地域へ還元するようになった。
また、平成29年度の福岡県幼児教育アドバイザーに登録し、巡回訪問を実施する予定である。
- ・ 幼児教育推進のためのパンフレット配布
平成28年度に実施した巡回訪問の相談内容、アドバイザーからの指導助言、訪問後の感想等の事例を申請方法とともに掲載した。また、申請し易いよう申請書をパンフレットに添付して、県内の全ての幼児教育施設へ配付した。これにより巡回指導や育成講座などの事業内容を県内全域へ周知することができた。
- ・ 世田谷区教育委員会、広島市教育委員会への視察
幼児教育アドバイザー巡回訪問、幼児教育センター設置について情報収集することで、事業の認知度を高めるための私学幼稚園への働きかけや幼児教育アドバイザーの質の向上、要望が多い発達に関する相談への対応等、今後の事業展開を見直すための新しい視点を獲得することができた。

4. 上記を含めた、平成29年度の実施計画

- ・ 幼児教育推進協議会（5月、2月に実施 年2回）
- ・ 福岡県と北九州市との連携（福岡県・北九州連絡協議会の実施 年1回）
- ・ 幼児教育アドバイザー（22名）による各園（所）への巡回指導（220回/10ヶ月）
- ・ 幼児教育アドバイザー連絡会（年2回）
- ・ 幼児教育アドバイザー育成講習（年5回）定員30名程度
- ・ 平成29年度の成果を含めた幼児教育推進のためのパンフレットの作成
- ・ 幼児教育推進に係るフォーラムの開催（10月予定）